

3. 今後の事後評価の必要性及び改善措置の必要

4車線で供用している区間（埼玉県内23.2km）については、「首都圏の交通混雑の緩和」「埼玉県南部地域の交通の円滑化」「交通事故の減少」について、一定の整備効果が得られました。

三郷地区の2／4車線の暫定供用区間（8.4km）は、交通量の増加により交通混雑が発生しており、4車線化による混雑緩和、路線としての機能向上が必要です。今後、平成16年度4車線化供用に向けて事業を進めてまいります。

一般国道298号は、専用部と一体となって機能するとともに、また、千葉県区間の一般部と一体となって、さらに効果を発揮すると思われるため、埼玉県（三郷JCT）から千葉県（高谷JCT）の一般部と専用部の供用後に調査を行ってまいります。

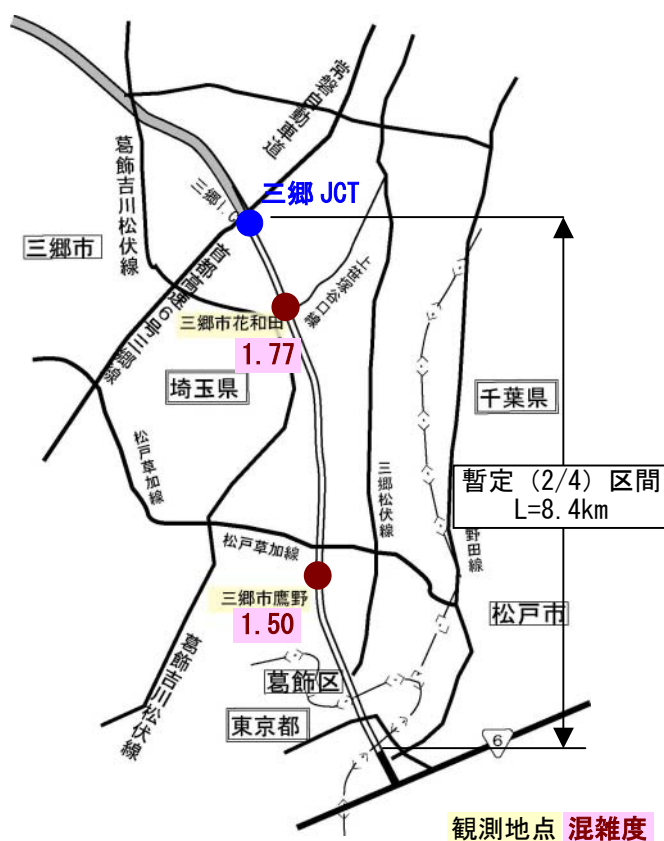


図 三郷 JCT 以南区間の混雑度

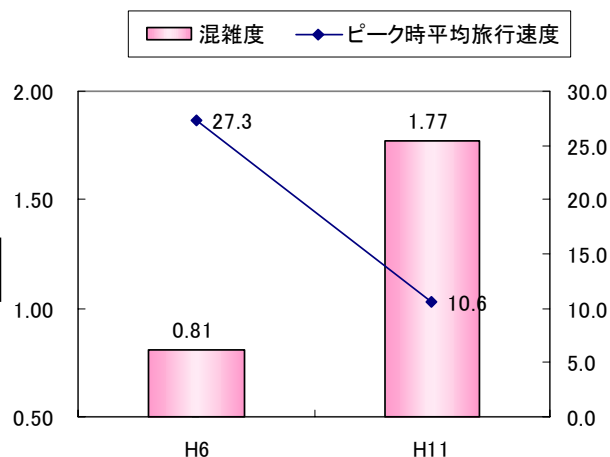


図 三郷 JCT 以南区間の交通量状況変化